

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,015,317	873,332
受取手形及び売掛金	2,568,899	2,514,644
商品	154,074	156,786
製品	595,280	580,622
原材料	991,954	494,625
仕掛品	377,364	456,034
貯蔵品	37,130	39,956
その他	329,083	391,061
貸倒引当金	△2,772	△2,784
流動資産合計	6,066,329	5,504,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,208,506	1,225,525
機械装置及び運搬具(純額)	579,412	599,652
土地	155,646	155,646
その他(純額)	190,370	165,362
有形固定資産合計	2,133,934	2,146,185
無形固定資産		
投資その他の資産	32,719	26,538
投資有価証券	534,497	756,535
繰延税金資産	373,120	301,990
その他	394,453	398,944
貸倒引当金	△109,445	△98,250
投資その他の資産合計	1,192,625	1,359,219
固定資産合計	3,359,278	3,531,942
資産合計	9,425,607	9,036,218

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,993,277	1,831,337
短期借入金	1,926,224	1,962,974
1年内償還予定の社債	50,000	100,000
未払法人税等	73,241	64,403
賞与引当金	149,000	146,500
役員賞与引当金	6,450	12,400
設備関係支払手形	97,308	73,445
その他	376,271	410,620
流動負債合計	4,671,771	4,601,679
固定負債		
長期借入金	1,169,124	733,360
退職給付引当金	440,126	490,854
役員退職慰労引当金	110,300	102,900
その他	275,964	265,229
固定負債合計	1,995,514	1,592,343
負債合計	6,667,285	6,194,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	56,076	56,076
利益剰余金	1,941,609	1,997,624
自己株式	△1,388	△1,247
株主資本合計	2,700,817	2,756,973
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,925	81,192
繰延ヘッジ損益	△6,801	△10,080
為替換算調整勘定	116	98
評価・換算差額等合計	44,240	71,210
少数株主持分	13,265	14,013
純資産合計	2,758,322	2,842,196
負債純資産合計	9,425,607	9,036,218

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,978,302
売上原価	3,660,116
売上総利益	1,318,186
販売費及び一般管理費	1,085,831
営業利益	232,355
営業外収益	
受取利息	1,387
受取配当金	13,512
受取家賃	6,198
持分法による投資利益	5,277
その他	10,360
営業外収益合計	36,734
営業外費用	
支払利息	35,696
手形売却損	5,884
たな卸資産除却損	5,441
その他	837
営業外費用合計	47,858
経常利益	221,231
特別利益	
投資有価証券売却益	863
退職給付引当金戻入額	2,881
特別利益合計	3,744
特別損失	
固定資産除却損	885
投資有価証券評価損	180,000
貸倒引当金繰入額	11,183
特別損失合計	192,068
税金等調整前四半期純利益	32,907
法人税、住民税及び事業税	76,340
法人税等調整額	△57,090
法人税等合計	19,250
少数株主損失(△)	△748
四半期純利益	14,405

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	32,907
減価償却費	146,105
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,183
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,500
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,950
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△50,728
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,400
受取利息及び受取配当金	△14,899
持分法による投資損益 (△は益)	△5,277
支払利息	35,696
固定資産除却損	885
投資有価証券評価損益 (△は益)	180,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△54,255
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△427,779
仕入債務の増減額 (△は減少)	161,940
その他	17,790
小計	37,518
利息及び配当金の受取額	14,899
利息の支払額	△37,790
法人税等の支払額	△62,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47,503
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△131,874
無形固定資産の取得による支出	△7,714
投資有価証券の取得による支出	△2,242
長期貸付金の回収による収入	2,137
その他	838
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△28,000
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△72,986
社債の償還による支出	△50,000
自己株式の取得による支出	△141
配当金の支払額	△70,420
リース債務の返済による支出	△293
財務活動によるキャッシュ・フロー	278,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	183
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	91,985
現金及び現金同等物の期首残高	850,732
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 942,717

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	耐火物等 (千円)	エンジニア リング (千円)	不動産 賃貸事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,577,866	1,243,513	156,923	4,978,302	—	4,978,302
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,101	—	—	3,101	(3,101)	—
計	3,580,967	1,243,513	156,923	4,981,403	(3,101)	4,978,302
営業利益	344,566	87,292	106,567	538,425	(306,070)	232,355

- (注) 1 事業区分の方法
事業区分の方法は、製品種類別区分を基本として分類しております。
2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
耐火物等	黒鉛坩堝 定形耐火物 不定形耐火物 鋳物材料等
エンジニアリング	工業窯炉の設計施工、炉修等
不動産賃貸事業	不動産の賃貸

- 3 会計方針の変更

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。
この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間における営業費用は、「耐火物等」が22,738千円増加し、営業利益が同額減少しております。

- 4 会計方針の変更

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間から退職給付債務の計算方法を、原則法から簡便法(期末自己都合要支給額)に変更しております。
この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間における営業費用は、「耐火物等」が23,890千円減少し、営業利益が同額増加しております。「エンジニアリング」が6,240千円減少し、営業利益が同額増加しております。「消去又は全社」が6,253千円減少し、営業利益が同額増加しております。

- 5 追加情報

(追加情報)に記載のとおり、減価償却資産の耐用年数に関する平成20年度の法人税法改正により、第1四半期連結会計期間から改正後の耐用年数を適用しております。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比べ、当第2四半期連結累計期間における営業費用は、「耐火物等」が13,545千円増加し、営業利益が同額減少しております。「消去又は全社」が206千円増加し、営業利益が同額減少しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当第2四半期連結累計期間については該当はありません(本国以外の国又は地域には連結子会社及び重要な在外支店はありません。)

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考」

(1) 前中間連結損益計算書

(単位：千円、千円未満四捨五入)

科目	期日	前中間連結会計期間 (H19. 4. 1～19. 9. 30)	
		金額	売上 高比
売上高		5,161,082	100.0
売上原価		3,814,032	73.9
売上総利益		1,347,050	26.1
販売費及び一般管理費		1,074,424	20.8
営業利益		272,626	5.3
営業外収益		33,679	0.6
受取利息		1,158	
受取配当金		11,543	
受入家賃		5,921	
持分法による投資利益		3,966	
その他		11,091	
営業外費用		62,629	1.2
支払利息		34,435	
たな卸資産除却損		12,989	
手形売却損		8,954	
その他		6,251	
経常利益		243,676	4.7
特別利益		—	—
特別損失		105,839	2.0
固定資産除却損		10,839	
役員退職慰労金		5,700	
役員退職慰労引当金繰入額		89,300	
税金等調整前中間純利益		137,837	2.7
法人税、住民税及び事業税		83,400	1.6
法人税等調整額		△14,354	△0.2
少数株主損失(△)		△4,032	△0.1
中間純利益		72,823	1.4

(2) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

（単位：千円、千円未満四捨五入）

	耐火物等 (千円)	エンジニア リング (千円)	不動産 賃貸事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,430,753	1,583,456	146,873	5,161,082	—	5,161,082
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,936	—	—	16,936	(16,936)	—
計	3,447,689	1,583,456	146,873	5,178,018	(16,936)	5,161,082
営業費用	3,088,509	1,439,683	52,161	4,580,353	308,103	4,888,456
営業利益	359,180	143,773	94,712	597,665	(325,039)	272,626

②所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間 該当ありません（本国以外の国又は地域には、連結子会社及び重要な在外支店はありません。）。